

2022年度 事業報告

■事業期間 2022年4月1日～2023年3月31日

1.環境保全活動のネットワーク構築に関する事業

概 要	事 業 内 容
<p>ネットワークを活用した活動の企画・実施 ～ネットワーク組織として、環境保全活動の推進、実施</p>	<p>北海道内の自然保護・環境保全活動の情報を一元化したデータベース「きたマップ」の運用と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの管理・運用、情報整備は随時実施 ・データ活用方法、システムを活用したオンラインマップ作成の提案は特になし
<p>連携による環境中間支援 ～他の中間支援団体との相互協力により、効率的な中間支援の環境活動を実施</p>	<p>環境中間支援会議・北海道 (連携：EPO北海道、北海道環境財団、札幌市環境プラザ+ オブザーバー：環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市)</p> <p>①「環境☆ナビ北海道」HPの運用・リニューアル、会議開催等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境情報ポータルサイト「環境☆ナビ北海道」HPの運用は、随時情報更新 ・会議開催による情報共有：6月2日、9月21日（主催）、12月20日、3月14日 <p>②協働による活動の実施・新規事業の開発</p> <p>環境分野における中間支援力の強化、SDGs達成に向けた各方面への啓発、支援力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境活動の課題解決のための、課題周知、勉強会等の実施はなし
	<p>全国の中間支援組織と連携 (NPO法人エコネット近畿、NPO法人地域の未来・志援センター)</p> <p>助成サミットの協働開催：前4回/9月29日、10月27日、12月15日、2月16日</p> <p>1回 講演+ディスカッション (8団体14名) 「環境団体全般にみられる課題や課題解決に繋がる支援の在り方」 講師：永井 美佳氏 (社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長)</p> <p>2回 意見交流会 (8団体13名) テーマ：広報、新型コロナウイルス対応、成功助成事例、お困りごと</p> <p>3回 講演+ディスカッション 12月15日(8団体14名) 「環境助成の傾向や特徴、他分野の助成事例紹介」 講師：関口 宏聡氏 (特定非営利活動法人セイエン 代表理事)</p> <p>4回 意見交流会 (8団体13名) テーマ：助成先とのコミュニケーション、審査会、助成対象・対象外経費や助成割合</p>
<p>外部組織との協働 ～産官学民が実施する事業やイベント、各種委員会等への参加、協力</p>	<p>①各種外部イベント、各種運営委員会、事業連携などに積極的に参加、協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員受嘱：会議等に出席 <p>北海道森林管理局、北海道環境教育等推進懇談会、北海道環境道民会議、さっぽろヒグマ基本計画改定検討委員会、石狩浜海浜植物保護センター運営委員会、北海道森林山村多面的発揮対策地域協議会、その他</p>

	<p>②「コープさっぽろ」関連事業（受託事業）</p> <p>[未来の森づくり（あすもり）基金]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あすもりフォーラム」企画・開催 12月6日 ・道民の森「植樹会」開催協力 6月9日 ・Fの森ワークショップ「森の観察会」の実施協力 6月9日 ・道民の森 保育作業 6月～8月計10回程度 ・冊子「モリイク」の掲載記事の企画・取材・製作 2回 ・円山動物園環境教育プログラム「どんぐりプロジェクト」の動画DVD制作 ・円山動物園樹木マップ作成準備（樹木調査）10月10日、11月3日 ・企画会議（事業の企画・運営などの提案）に出席 全4回 <p>[コープ組合員活動委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海のクリーンアップ」活動準備協力、マニュアル作成 ・定点調査の実証実験10月21日、図鑑・マニュアル作成準備
	<p>③「森林山村多面的機能発揮対策」関連事業（受託事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森林山村交付金説明会・事例報告会」開催協力 2月13日 ・交付金制度のパンフレット、説明会・報告会の報告書作成 ・「関係人口創出マッチング会議」開催協力 12月13日 ・マッチング会議の報告書作成 <p>その他の事業受託や、社会貢献活動やSDG s 達成の活動のサポートなどはなかった。企業や行政等の相談対応は随時対応。事業提案・実施、協力などは特になかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道「ヒグマシンポジウム」登壇 8月4日 ・札幌エルプラザ マルシェ出展 10月1日

2.環境保全活動を支援する事業

(1) 会員活動の支援

概要	事業内容
<p>サービスの充実で関係性の強化を図る ～会員や関係団体のニーズに応じたサービス提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会員事業への協力（実施・広報等）、参加等 イベント告知協力：郵送物同封、HP・SNS、ラジオ放送等で情報発信 ヒグマの会「ヒグマフォーラム」に参加 ・相談には随時対応。 ・データベースの提供、機材貸出、会議スペース提供、インターネット活用推進の要望は特になし ・会員相互の情報交換の場としてメーリングリストの運用

(2) きたネットフォーラム

概要	事業内容
北海道の自然環境保全活動に取り組む市民への情報発信と交流・ディスカッションの場として開催	※団体設立20周年の記念イベントとして、計画内容を変更して開催した。 「きたネットフォーラム2022」（北海道環境活動交流フォーラム） 会員、産官学民との連携により、北海道の環境活動の指針となる情報の発信と、パートナーシップの構築をめざす テーマ：地球環境とシステム思考のトップリーダーが、「地域」で、 何に取り組んで行くのか 内容：枝廣淳子さん 特別講演「気候変動の顕在化と環境保全活動のこれから」 日程：2月28日 オンライン開催 参加申込数：69名 視聴数：当日65、 協力：公財）秋山記念生命科学振興財団、環境中間支援会議・北海道

(3) 情報提供・啓発

概要	事業内容
多様な北海道の環境活動や情報を提供し、環境啓発を図る	①インターネット・SNS・WEB会議等の活用、冊子発行による北海道の環境情報の提供 会員間及び北海道内で環境活動を行う市民活動団体、行政、企業、市民、広く一般に向け 情報発信、情報交流を促進 ・きたネットWeb、blog、twitter、facebook、動画サイトの運用 ・「環境☆ナビ北海道」HPに情報掲載 ②「きたネットラジオカフェ」放送 ゲスト会員の活動紹介、他団体やきたネットのイベント紹介、環境情報の紹介 放送日：①5月11日：大雪山自然学校、②7月14日：カラカネイトトンボを守る会、 ③9月7日：事務局・理事、④11月9日：雪印種苗、 ⑤1月18日：大沼森づくりネットワーク、⑥3月8日(最終回)：事務局 協力：旭山森と人の会

(4) その他

概要	事業内容
一般への環境活動の支援として、サービスの提供を行う	①被災地支援活動 ※対象が小学校から町民となり、活動名を「厚真町 ふるさと復興の森づくり」に変更 厚真町の土砂災害場所で森づくり活動を行いながら、ふるさとの自然環境と防災について学ぶ 森づくりと樹木の勉強会、植樹、育苗 ・視察 10月7-8日、育苗作業（タネ採り）10月13・27・29日（タネ播き）11月6日 ・植樹会は2023年春に延期（実施予定日に厚真町で鳥インフルエンザがあったため） 対象者：厚真町民（子どもを中心に） 主催：厚真町 協力：NPO法人近自然森づくり協会、雪印種苗（株） ②相談や、広報・イベント等の協力、ニーズに応じたサービスの提供は、随時対応

3.環境保全活動に関する事業

(1) ラブアース・クリーンアップin北海道

概要	事業内容
北海道各地のごみ拾い活動の情報を集約・発信する。イベント実施や産官学民とのパートナーシップ構築により環境啓発を図る	<p>「ラブアース・クリーンアップin北海道2022」(1~12月)</p> <p>身近な活動を地球環境保全の意識啓発につなげる</p> <p>内容：HPの管理・運用・活用促進、活動紹介・協力、情報提供</p> <p>期間等：4月1日~11月30日、北海道全域を対象</p> <p>参加数：470団体・8395人、協賛：25件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オープニング!ごみ拾い」4月20日、札幌市内(21名) ・「ごみ拾いビーチウォーク」6月5日、石狩市石狩浜(560名) <p>共催：NPO法人北海道海浜美化をすすめる会、</p> <p>協力：石狩市、NPO法人ezorock、ほか</p>

(2) ラブアースの森づくり

概要	事業内容
自然環境保全のための育樹活動	<p>「ラブアースの森づくりin白老」</p> <p>内容：育樹作業(枝打ち、間伐)、自然観察会(ウヨロ川フットパスウォーキング)</p> <p>日時等：10月22日、白老町石山(20名)</p> <p>共催：NPO法人ウヨロ環境トラスト</p>

4.その他事業

概要	事業内容
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットショップ「きたネット環境活動応援SHOP」による販売 ・環境保全啓発のためのグッズ販売協力、事務所スペースの貸出し

■管理部門

概要	
会議	<p>通常総会 日時：6月24日(木)</p> <p>理事会 臨時理事会 1回</p> <p>理事会・運営会議に代わりオンラインによる意見交換を実施(内容は基盤強化欄)3回</p>
広報等	<p>インターネット・SNSを用いた情報発信</p> <p>きたネットホームページ、きたネットWeb・きたネットblog・twitter・facebook、他</p> <p>「会報」内容WEB公開</p>
基盤強化	2023年度以降の団体のあり方についての意見交換